



平成27年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 筑波銀行

コード番号 8338 URL <http://www.tsukubabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 藤川 雅海

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員総合企画部長

(氏名) 生田 雅彦

TEL 029-859-8111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月28日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、少数点第1位未満は切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期中間期	22,396	△0.4	3,228	3.7	3,011	6.1
26年3月期中間期	22,492	△1.7	3,112	129.9	2,837	132.1

(注) 包括利益 27年3月期中間期 5,651百万円 (186.7%) 26年3月期中間期 1,970百万円 (△14.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期中間期	36.48	16.74
26年3月期中間期	34.37	16.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期中間期	2,322,801	102,784	4.4
26年3月期	2,273,252	98,087	4.3

(参考) 自己資本 27年3月期中間期 102,784百万円 26年3月期 98,087百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

なお、上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	△12.2	4,600	0.2	54.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(中間期)

27年3月期中間期	82,553,721 株	26年3月期	82,553,721 株
27年3月期中間期	10,029 株	26年3月期	8,398 株
27年3月期中間期	82,544,394 株	26年3月期中間期	82,546,926 株

(個別業績の概要)

1. 平成27年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期中間期	22,090	△0.2	2,956	15.3	2,770	20.1
26年3月期中間期	22,149	△1.8	2,561	154.5	2,305	178.3

	1株当たり中間純利益
	円 銭
27年3月期中間期	33.56
26年3月期中間期	27.93

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期中間期	2,324,472	100,804	4.3
26年3月期	2,274,741	96,371	4.2

(参考)自己資本 27年3月期中間期 100,804百万円 26年3月期 96,371百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△12.2	4,300	3.1	50.94

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成していません。
- 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第二種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
27年3月期	—	0.00			
27年3月期(予想)			—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(第四種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
27年3月期	—	0.00			
27年3月期(予想)			—	0.75	0.75

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 26年3月期

①算式

$$\text{配当金} = 1 \text{株当たりの払込金額} \times 0.20\%$$

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

(2) 27年3月期(予想)

①算式

$$\text{配当金} = 1 \text{株当たりの払込金額} \times 0.15\%$$

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
4. 中間財務諸表	10
(1) 中間貸借対照表	10
(2) 中間損益計算書	12
(3) 中間株主資本等変動計算書	13

(別添) 平成27年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利の低下に伴い貸出金利息は減少しましたが、有価証券利息配当金の増加等により、前年同期並みの223億96百万円となりました。

経常費用は、預金利息の減少等による資金調達費用の減少や、国債等債券売却損の減少に伴うその他業務費用の減少等により、前年同期比2億12百万円減少し、191億67百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比1億16百万円増加し32億28百万円に、中間純利益は同1億74百万円増加し30億11百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は、有価証券や貸出金の増加等により前連結会計年度末比495億円増加し、2兆3,228億円となりました。

一方、負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比448億円増加し、2兆2,200億円となりました。

また、純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末比46億円増加し1,027億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は、公金預金及び個人預金を中心に増加し、前連結会計年度末比440億円増加の2兆1,708億円となりました。

貸出金は、地方公共団体向け貸出金の増加等により、前連結会計年度末比226億円増加の1兆5,721億円となりました。

また、有価証券は、外国証券や投資信託の増加等により、前連結会計年度末比234億円増加の5,799億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間までの業績を勘案し、平成26年5月15日の当初公表時から、下記のとおり上方修正しております。

なお、詳細は本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(単位：百万円)

	連結業績予想		個別業績予想	
	経常利益	当期純利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,300	3,100	3,200	3,000
今回発表予想 (B)	5,400	4,600	5,000	4,300
増減 (B) - (A)	2,100	1,500	1,800	1,300
増減率 (%)	63.64	48.39	56.25	43.33

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当中間連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を退職給付の見込支払日までの平均期間に基づき一定の割引率を決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当中間連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が661百万円増加し、利益剰余金が427百万円減少しております。また、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。

3. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
現金預け金	133,649	133,803
コールローン及び買入手形	-	5,000
買入金銭債権	577	623
商品有価証券	248	230
金銭の信託	2,874	1,053
有価証券	556,518	579,923
貸出金	1,549,517	1,572,190
外国為替	3,119	3,006
その他資産	11,244	10,442
有形固定資産	22,889	22,676
無形固定資産	3,066	3,179
繰延税金資産	6,187	4,969
支払承諾見返	2,827	3,088
貸倒引当金	△19,469	△17,385
資産の部合計	2,273,252	2,322,801
負債の部		
預金	2,126,768	2,170,822
債券貸借取引受入担保金	20,000	20,000
外国為替	52	56
社債	3,740	1,100
新株予約権付社債	5,000	5,000
その他負債	11,945	14,887
賞与引当金	825	906
退職給付に係る負債	2,985	3,238
役員退職慰労引当金	16	11
執行役員退職慰労引当金	30	32
睡眠預金払戻損失引当金	196	162
ポイント引当金	4	3
利息返還損失引当金	1	0
偶発損失引当金	330	288
再評価に係る繰延税金負債	440	416
支払承諾	2,827	3,088
負債の部合計	2,175,165	2,220,017
純資産の部		
資本金	48,868	48,868
資本剰余金	32,575	32,575
利益剰余金	11,686	13,788
自己株式	△2	△3
株主資本合計	93,127	95,229
その他有価証券評価差額金	4,890	7,461
繰延ヘッジ損益	△285	△240
土地再評価差額金	124	80
退職給付に係る調整累計額	229	253
その他の包括利益累計額合計	4,959	7,554
純資産の部合計	98,087	102,784
負債及び純資産の部合計	2,273,252	2,322,801

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
経常収益	22,492	22,396
資金運用収益	16,660	16,444
(うち貸出金利息)	14,151	13,493
(うち有価証券利息配当金)	2,414	2,871
役務取引等収益	3,938	3,701
その他業務収益	562	450
その他経常収益	1,331	1,799
経常費用	19,380	19,167
資金調達費用	1,222	1,028
(うち預金利息)	638	539
役務取引等費用	1,450	1,529
その他業務費用	258	41
営業経費	14,316	14,348
その他経常費用	2,131	2,219
経常利益	3,112	3,228
特別利益	7	0
固定資産処分益	7	0
特別損失	174	116
固定資産処分損	35	16
減損損失	138	100
税金等調整前中間純利益	2,945	3,112
法人税、住民税及び事業税	147	64
法人税等調整額	△39	36
法人税等合計	107	100
少数株主損益調整前中間純利益	2,837	3,011
中間純利益	2,837	3,011

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	2,837	3,011
その他の包括利益	△866	2,639
その他有価証券評価差額金	△936	2,570
繰延ヘッジ損益	69	44
退職給付に係る調整額	-	23
中間包括利益	1,970	5,651
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,970	5,651

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	48,868	32,575	7,567	△1	89,010
当中間期変動額					
剰余金の配当			△525		△525
中間純利益			2,837		2,837
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			2		2
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,314	△0	2,314
当中間期末残高	48,868	32,575	9,882	△2	91,324

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,826	△384	180	—	4,622	93,633
当中間期変動額						
剰余金の配当						△525
中間純利益						2,837
自己株式の取得						△0
土地再評価差額金の取崩						2
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△936	69	△2	—	△869	△869
当中間期変動額合計	△936	69	△2	—	△869	1,445
当中間期末残高	3,890	△314	177	—	3,753	95,078

当中間連結会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	48,868	32,575	11,686	△2	93,127
会計方針の変更による 累積的影響額			△427		△427
会計方針の変更を反映した 当期首残高	48,868	32,575	11,258	△2	92,699
当中間期変動額					
剰余金の配当			△525		△525
中間純利益			3,011		3,011
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			43		43
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,530	△0	2,530
当中間期末残高	48,868	32,575	13,788	△3	95,229

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,890	△285	124	229	4,959	98,087
会計方針の変更による 累積的影響額						△427
会計方針の変更を反映した 当期首残高	4,890	△285	124	229	4,959	97,659
当中間期変動額						
剰余金の配当						△525
中間純利益						3,011
自己株式の取得						△0
土地再評価差額金の取崩						43
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	2,570	44	△43	23	2,595	2,595
当中間期変動額合計	2,570	44	△43	23	2,595	5,125
当中間期末残高	7,461	△240	80	253	7,554	102,784

- (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当中間会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
現金預け金	132,898	133,053
コールローン	-	5,000
買入金銭債権	577	623
商品有価証券	248	230
金銭の信託	2,874	1,053
有価証券	556,571	579,976
貸出金	1,547,815	1,570,801
外国為替	3,119	3,006
その他資産	10,941	10,193
その他の資産	10,941	10,193
有形固定資産	22,876	22,665
無形固定資産	3,049	3,164
繰延税金資産	6,304	5,103
支払承諾見返	2,817	3,079
貸倒引当金	△15,354	△13,481
資産の部合計	2,274,741	2,324,472
負債の部		
預金	2,135,301	2,179,693
債券貸借取引受入担保金	20,000	20,000
外国為替	52	56
社債	3,740	1,100
新株予約権付社債	5,000	5,000
その他負債	6,374	9,373
未払法人税等	282	158
資産除去債務	132	118
その他の負債	5,959	9,096
賞与引当金	788	880
退職給付引当金	3,296	3,584
執行役員退職慰労引当金	29	32
睡眠預金払戻損失引当金	196	162
偶発損失引当金	330	288
再評価に係る繰延税金負債	440	416
支払承諾	2,817	3,079
負債の部合計	2,178,369	2,223,668

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当中間会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
資本金	48,868	48,868
資本剰余金	32,575	32,575
資本準備金	9,376	9,376
その他資本剰余金	23,198	23,198
利益剰余金	10,199	12,061
利益準備金	296	401
その他利益剰余金	9,903	11,660
繰越利益剰余金	9,903	11,660
自己株式	△2	△3
株主資本合計	91,641	93,502
その他有価証券評価差額金	4,890	7,461
繰延ヘッジ損益	△285	△240
土地再評価差額金	124	80
評価・換算差額等合計	4,729	7,301
純資産の部合計	96,371	100,804
負債及び純資産の部合計	2,274,741	2,324,472

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
経常収益	22,149	22,090
資金運用収益	16,678	16,455
(うち貸出金利息)	14,142	13,486
(うち有価証券利息配当金)	2,442	2,890
役務取引等収益	3,620	3,404
その他業務収益	562	450
その他経常収益	1,287	1,778
経常費用	19,587	19,133
資金調達費用	1,224	1,029
(うち預金利息)	640	540
役務取引等費用	1,540	1,616
その他業務費用	258	41
営業経費	14,249	14,226
その他経常費用	2,315	2,220
経常利益	2,561	2,956
特別利益	7	0
特別損失	174	116
税引前中間純利益	2,394	2,840
法人税、住民税及び事業税	129	37
法人税等調整額	△40	31
法人税等合計	88	69
中間純利益	2,305	2,770

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	48,868	9,376	23,198	32,575	190	6,307	6,498	△1	87,940	
当中間期変動額										
剰余金の配当					105	△630	△525		△525	
中間純利益						2,305	2,305		2,305	
自己株式の取得								△0	△0	
土地再評価差額金の取崩						2	2		2	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	105	1,678	1,783	△0	1,783	
当中間期末残高	48,868	9,376	23,198	32,575	296	7,985	8,281	△2	89,724	

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,826	△384	180	4,622	92,563
当中間期変動額					
剰余金の配当					△525
中間純利益					2,305
自己株式の取得					△0
土地再評価差額金の取崩					2
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△936	69	△2	△869	△869
当中間期変動額合計	△936	69	△2	△869	913
当中間期末残高	3,890	△314	177	3,753	93,477

当中間会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金				
当期首残高	48,868	9,376	23,198	32,575	296	9,903	10,199	△2	91,641	
会計方針の変更による 累積的影響額						△427	△427		△427	
会計方針の変更を反映した 当期首残高	48,868	9,376	23,198	32,575	296	9,475	9,771	△2	91,213	
当中間期変動額										
剰余金の配当					105	△630	△525		△525	
中間純利益						2,770	2,770		2,770	
自己株式の取得								△0	△0	
土地再評価差額金の取崩						43	43		43	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	105	2,184	2,289	△0	2,289	
当中間期末残高	48,868	9,376	23,198	32,575	401	11,660	12,061	△3	93,502	

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,890	△285	124	4,729	96,371
会計方針の変更による 累積的影響額					△427
会計方針の変更を反映した 当期首残高	4,890	△285	124	4,729	95,943
当中間期変動額					
剰余金の配当					△525
中間純利益					2,770
自己株式の取得					△0
土地再評価差額金の取崩					43
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	2,570	44	△43	2,571	2,571
当中間期変動額合計	2,570	44	△43	2,571	4,860
当中間期末残高	7,461	△240	80	7,301	100,804

平成27年3月期 第2四半期
(中間期) 決算説明資料



筑波銀行

【説明資料 目次】

		ページ
1. 平成27年3月期 第2四半期(中間期)決算のポイント		
(1) 損益の状況(単体)	(単)	2
(2) 主要勘定の状況		
①貸出金	(単)	3
②預金	(単)	4
③預り資産	(単)	4
④有価証券	(単)	5
(3) 不良債権の状況	(単)	6
《参考》開示基準別の分類・保全状況	(単)	7
(4) 自己資本比率	(連)	8
(5) 業績予想	(連)	8
2. 平成27年3月期 第2四半期(中間期)決算の計数		
(1) 損益状況		
①単体損益	(単)	9
②連結損益	(連)	10
(2) 業務純益	(単)	11
(3) 利鞘	(単)	11
(4) R O E	(単)	11
(5) 有価証券関係損益	(単)	12
(6) 有価証券の評価損益		
①有価証券の評価基準	12
②評価損益	(単・連)	12
(7) 退職給付関連(退職給付費用)	(単・連)	13
(8) 自己資本比率(国内基準)	(単・連)	13
3. 貸出金等の状況		
(1) リスク管理債権の状況	(単・連)	14
(2) 貸倒引当金の状況	(単・連)	15
(3) リスク管理債権の保全状況	(単・連)	15
(4) 金融再生法開示債権	(単・連)	16
(5) 金融再生法開示債権の保全状況	(単・連)	16
(4)、(5)の附表	(単・連)	17
(6) 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	(単)	18
②業種別リスク管理債権	(単)	18
③消費者ローン残高	(単)	19
④中小企業等貸出金残高・比率	(単)	19
(7) 預金、貸出金の残高	(単)	19
(8) 預り資産の残高	(単)	19

(注) 記載金額は、開示単位未満を切捨てて表示しております。

ただし、金融再生法開示債権額については、開示単位未満を四捨五入して表示しております。

また、記載比率は、小数点第2位未満を切捨てて表示しております。

1. 平成27年3月期 第2四半期(中間期)決算のポイント

(1) 損益の状況(単体)

- ◇ 平成27年3月期第2四半期の業績につきましては、業務粗利益は、国債等債券損益の増加等によりその他業務利益は増加しましたが、投資信託手数料の減少等による役務取引等利益の減少等から、前年同期比2億15百万円減少の176億25百万円となりました。
- ◇ コア業務純益は、業務粗利益の減少及び経費の増加等により、前年同期比3億98百万円減少の30億92百万円となりました。
- ◇ 経常利益は、コア業務純益は減少しましたが、一般貸倒引当金繰入額の減少等による実質信用コストの減少等により、前年同期比3億94百万円増益となる29億56百万円となりました。
- ◇ 中間純利益は、経常利益の増加等により前年同期比4億65百万円増益となる27億70百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	平成26年中間期	平成25年中間期	平成25年中間期
		平成25年中間期比	
業務粗利益	17,625	△ 215	17,840
資金利益	15,426	△ 29	15,456
役務取引等利益	1,788	△ 291	2,080
その他業務利益	409	105	303
うち国債等債券損益	351	121	230
経費(除く臨時処理分)(△)	14,180	61	14,118
コア業務純益	3,092	△ 398	3,491
一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 499	△ 818	319
業務純益	3,944	542	3,402
臨時損益	△ 987	△ 149	△ 838
うち株式等損益(3勘定戻)	317	△ 188	506
うち不良債権処理額(△)	1,403	355	1,048
経常利益	2,956	394	2,561
特別損益	△ 116	51	△ 167
税引前中間純利益	2,840	445	2,394
法人税等合計(△)	69	△ 19	88
中間純利益	2,770	465	2,305

平成27年3月期
第2四半期累計期間
当初業績予想

1,600

1,500

(2) 主要勘定の状況

①貸出金 【単体】

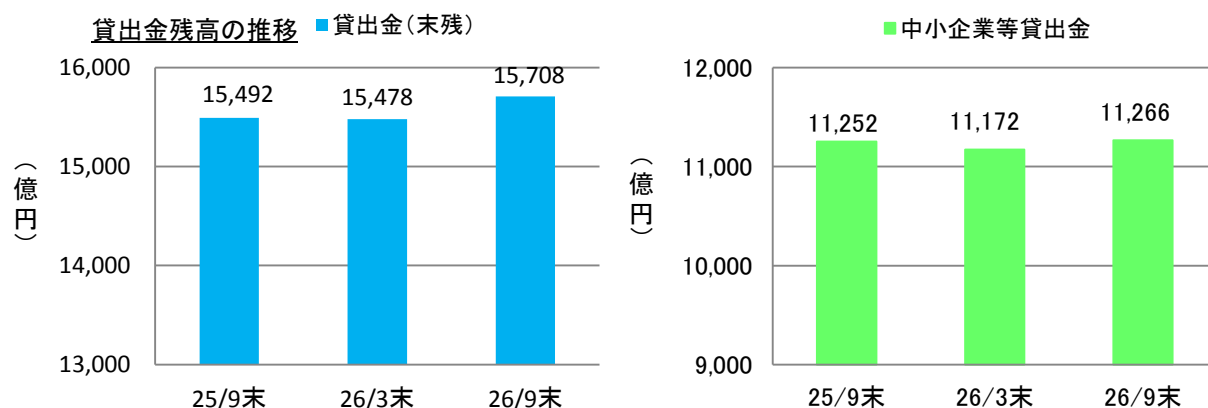
- ◇ 貸出金残高は、事業性貸出の増加等により、前年度末比229億円増加し1兆5,708億円となりました。
- ◇ 中小企業等貸出金は、個人向け貸出の増加等により、前年度末比94億円増加し1兆1,266億円となりました。

貸出金残高

(単位：億円)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
	平成26年9月末	平成26年3月末比	平成25年9月末比		
貸出金(末残)	15,708	229	215	15,478	15,492
うち中小企業等貸出金	11,266	94	14	11,172	11,252
貸出金(平残)	15,495	228	310	15,267	15,185

(注) 中小企業等貸出金には、個人向け貸出を含めております。

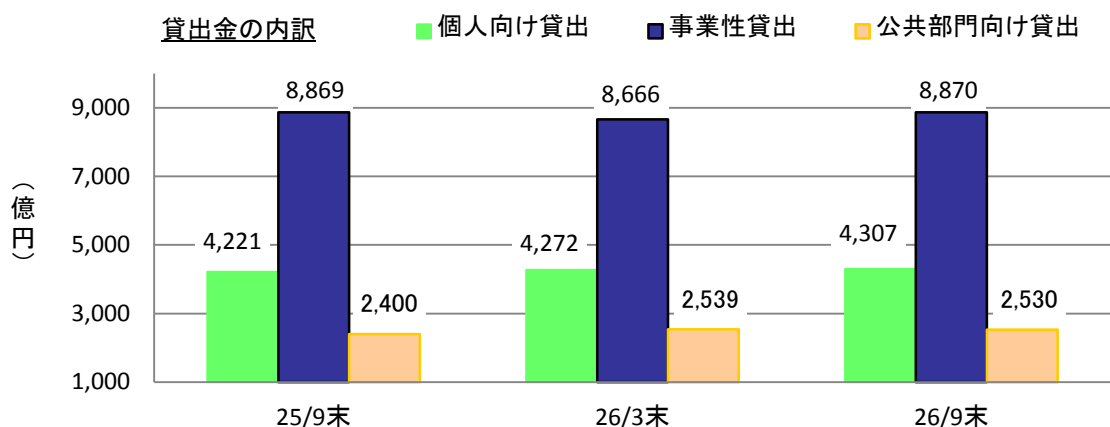


貸出金の内訳

(単位：億円)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
	平成26年9月末	平成26年3月末比	平成25年9月末比		
貸出金残高	15,708	229	215	15,478	15,492
個人向け貸出 *1	4,307	35	86	4,272	4,221
事業性貸出	8,870	203	0	8,666	8,869
公共部門向け貸出	2,530	△ 9	129	2,539	2,400

*1 事業性貸出を除く



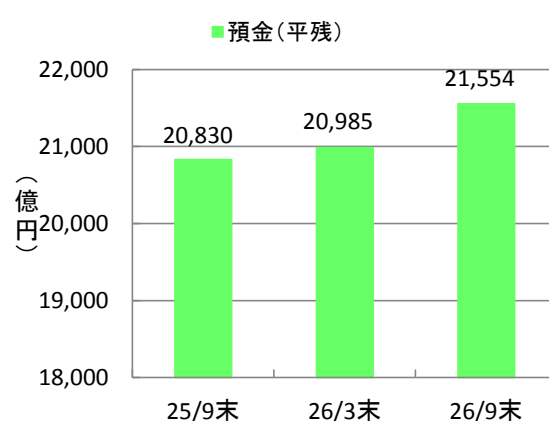
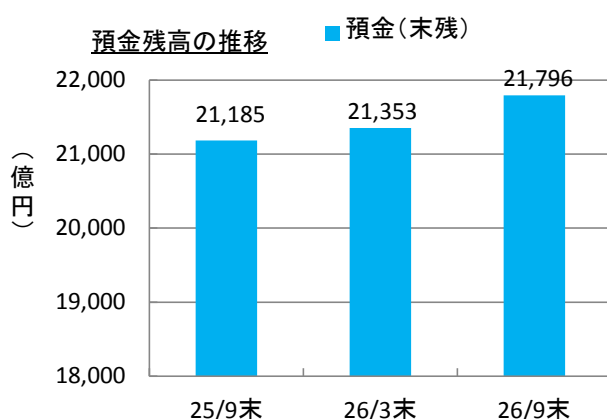
②預金 【単体】

- ◇ 預金残高は、個人預金を中心に増加し、前年度末比443億円増加の2兆1,796億円となりました。
- ◇ 預金平残についても、流動性預金の増加等により、前年度末比568億円増加し2兆1,554億円となりました。

預金残高

(単位：億円)

	平成26年9月末		平成26年3月末	平成25年9月末
	平成26年3月末比	平成25年9月末比		
預金(末残)	21,796	443	611	21,353
うち個人預金	16,552	130	157	16,421
預金(平残)	21,554	568	724	20,985



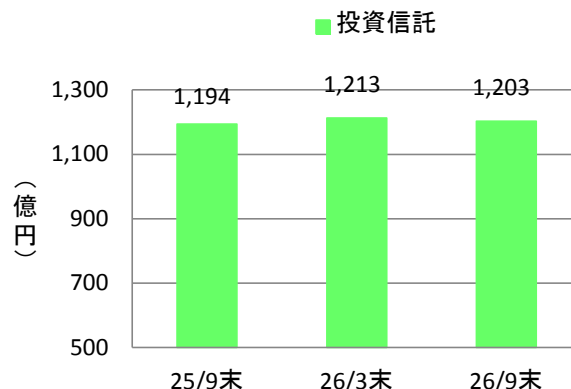
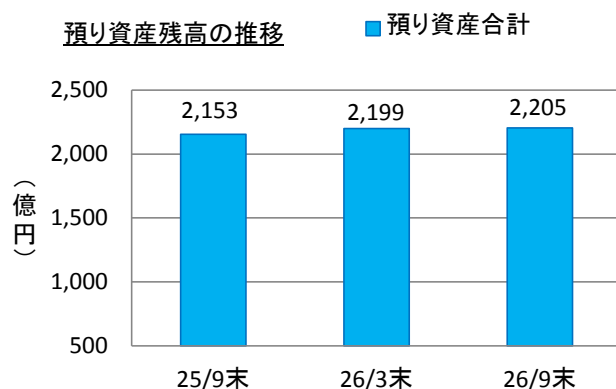
③預り資産 【単体】

- ◇ 預り資産残高は、年金保険等の増加等により前年度末比5億円増加し2,205億円となりました。なお、前年同期比では51億円の増加となっております。

預り資産残高

(単位：億円)

	平成26年9月末		平成26年3月末	平成25年9月末
	平成26年3月末比	平成25年9月末比		
預り資産	2,205	5	51	2,199
投資信託	1,203	△ 10	8	1,213
年金保険等	688	25	77	663
国債等公共債	269	△ 3	△ 24	272
外貨預金	43	△ 6	△ 10	49



④有価証券 【単体】

- ◇ 有価証券残高は、外国証券や投資信託の増加等により、前年度末比234億円増加の5,799億円となりました。
- ◇ その他有価証券の評価損益は、株式や投資信託の評価益が増加したこと等により、評価益が前年度末比39億円増加し、110億円となりました。

有価証券残高

(単位：億円)

	平成26年9月末		平成25年9月末比	平成26年3月末	平成25年9月末
	平成26年9月末	平成26年3月末比			
国内債券	3,963	△ 116	△ 114	4,079	4,077
国債	1,578	△ 130	△ 246	1,709	1,825
地方債	1,276	△ 56	3	1,333	1,272
社債	1,107	70	128	1,036	979
株式	149	11	△ 0	138	150
その他	1,686	339	518	1,347	1,168
合 計	5,799	234	403	5,565	5,396

その他有価証券の評価損益

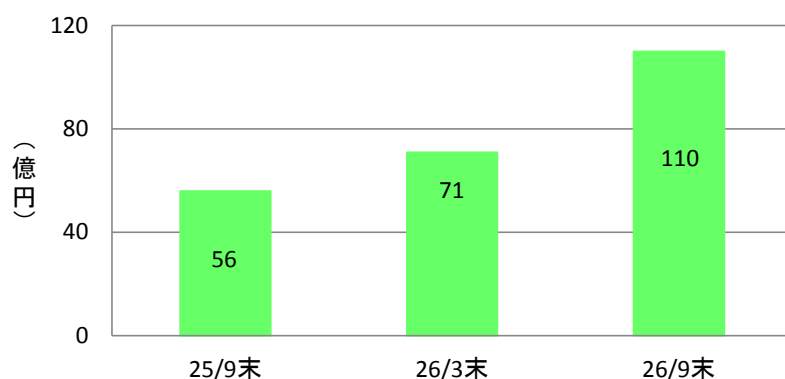
(単位：億円)

	平成26年9月末		平成25年9月末比	平成26年3月末	平成25年9月末
	平成26年9月末	平成26年3月末比			
その他有価証券	110	39	54	71	56
債券	39	11	24	27	14
株式	35	10	10	24	25
その他	36	16	19	19	16

(注) その他有価証券とは、有価証券のうち売買目的有価証券、満期保有目的債券、子会社及び関連会社株式を除いたものであります。

その他有価証券の評価損益の推移

■ その他有価証券の評価損益



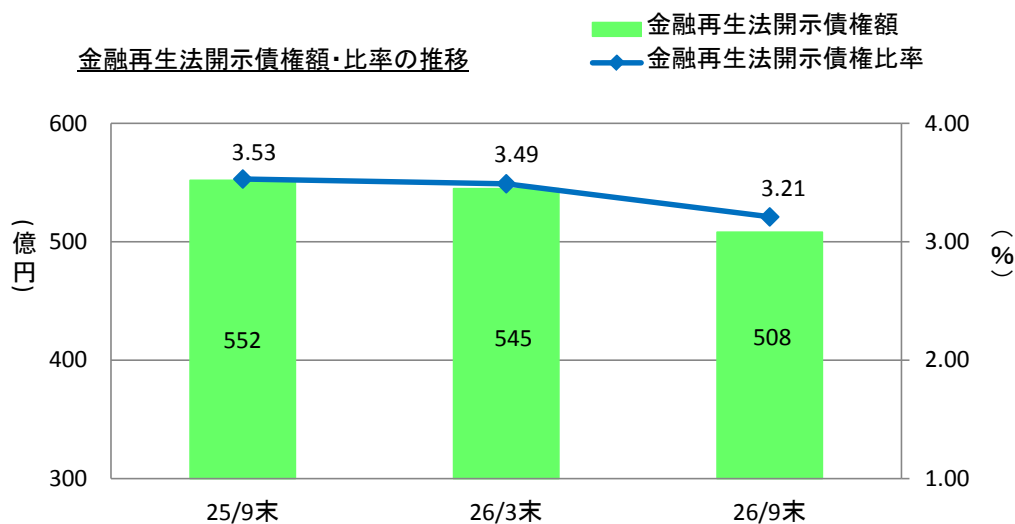
(3) 不良債権の状況 【単体】

- ◇ 平成26年9月末の金融再生法開示債権残高は、要管理債権の減少等により、前年度末比37億円減少し508億円となりました。
- ◇ この結果、金融再生法開示債権比率は、前年度末比0.28ポイント改善し3.21%となりました。

金融再生法開示債権残高・比率

(単位:億円、%)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
	平成26年9月末	平成26年3月末比	平成25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	61	2	△ 13	59	74
危険債権	409	△ 9	△ 18	419	427
要管理債権	38	△ 29	△ 13	67	51
小計 (A)	508	△ 37	△ 44	545	552
正常債権	15,298	269	259	15,029	15,039
合計 (B)	15,806	232	215	15,574	15,591
金融再生法開示債権比率(A)/(B)	3.21	△ 0.28	△ 0.32	3.49	3.53



《参考》 開示基準別の分類・保全状況

【単体】

(単位：億円)

自己査定結果		金融再生法に基づく開示債権				銀行法 リスク管理債権	
債務者区分別残高		区分別与信残高	担保・保証 による 保全額	引当額	保全率 (%)	区分別残高	
破綻先	11	破産更生債権及び これらに準ずる債権	43	17	100.00	破綻先債権	
実質破綻先	52					10	
破綻懸念先	409	危険債権	282	65	84.87	延滞債権	
要 注 意 先	要管理先	要管理債権	9	5	40.64	3カ月以上延滞債権	
	要管理先以外の 要注意先	1,666	335	87	83.36	1	
要注意先計	1,709	小計	508	335	87	83.36	貸出条件緩和債権
正常先	13,624	正常債権	15,298			36	
合計	15,806	合計	15,806			合計	
						504	

(開示基準について)

- 金融再生法に基づく開示債権 : 自己査定により区分された債務者単位で開示
ただし、要管理債権は債権単位で開示
- 銀行法リスク管理債権 : 貸出金単位で開示

(対象債権について)

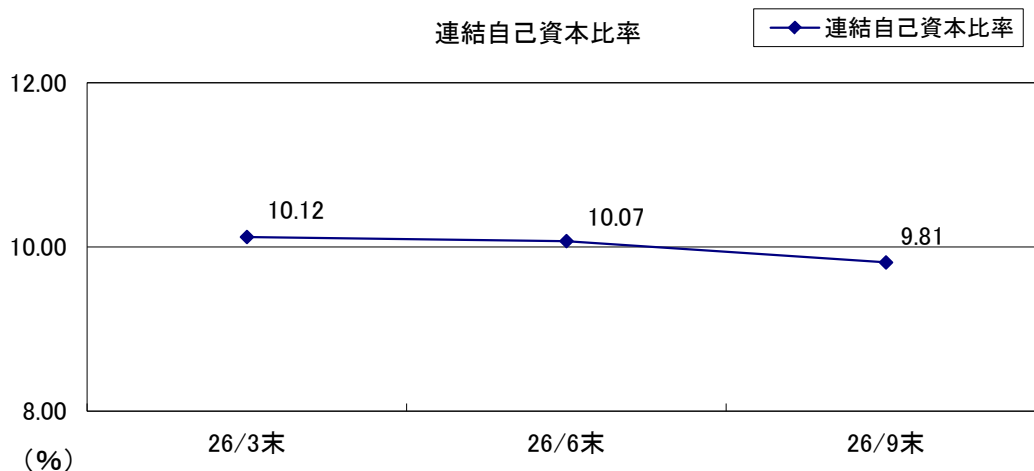
- 金融再生法に基づく開示債権 : 貸出金、支払承諾見返、貸付有価証券、外国為替、未収利息、
仮払金、銀行保証付私募債
- 銀行法リスク管理債権 : 貸出金

(4) 自己資本比率 【連結】

- ◇ 平成26年9月末の連結自己資本比率は、中間純利益を30億11百万円計上しましたが、劣後社債の償還やリスク・アセットの増加等により、前年度末比0.31ポイント低下して9.81%となりました。
- ◇ 平成26年3月期よりバーゼルⅢを適用しております。

自己資本比率 (単位:%)

	平成26年9月末		平成26年3月末
	平成26年3月末比		
連結自己資本比率	9.81	△ 0.31	10.12



(5) 業績予想【連結】

- ◇ 平成27年3月期通期の連結業績予想は、当中間期までの業績を勘案し、平成26年5月15日に公表した当初予想から、経常利益は21億円増加の54億円に、当期純利益は15億円増加の46億円に、それぞれ上方修正しております。

通期の業績予想

(単位:百万円)

	平成27年3月期		平成26年3月期 (実績)	当初予想	当初予想 からの増減額
	(予想)	平成26年3月期比			
経常利益	5,400	△ 751	6,151	3,300	2,100
当期純利益	4,600	13	4,587	3,100	1,500

2. 平成27年3月期 第2四半期(中間期)決算の計数

(1) 損益状況

① 単体損益

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
業務粗利益	17,625	△ 215	17,840
国内業務粗利益	16,980	△ 162	17,142
資金利益	14,749	13	14,736
役務取引等利益	1,780	△ 292	2,072
その他業務利益	449	115	334
うち国債等債券損益	351	70	281
国際業務粗利益	644	△ 52	697
資金利益	676	△ 43	720
役務取引等利益	8	0	8
その他業務利益	△ 40	△ 9	△ 30
うち国債等債券損益	△ 0	51	△ 51
経費(除く臨時処理分)(△)	14,180	61	14,118
人件費(△)	7,318	255	7,062
物件費(△)	6,110	△ 236	6,347
税金(△)	751	42	709
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,444	△ 276	3,721
コア業務純益	3,092	△ 398	3,491
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 499	△ 818	319
業務純益	3,944	542	3,402
(金銭信託運用見合費用)	0	△ 1	1
臨時損益	△ 987	△ 149	△ 838
うち株式等損益	317	△ 188	506
うち不良債権処理額(△) ②	1,403	355	1,048
貸出金償却・放棄(△)	493	98	394
個別貸倒引当金繰入額(△)	2,047	746	1,301
債権売却損(△)	△ 543	△ 541	△ 1
偶発損失引当金繰入額(△)	△ 42	18	△ 61
保証協会責任共有制度負担金(△)	119	△ 28	147
償却債権取立益	302	△ 58	361
その他(△)	△ 368	3	△ 371
経常利益	2,956	394	2,561
特別損益	△ 116	51	△ 167
うち固定資産処分損益	△ 15	13	△ 28
うち減損損失(△)	100	△ 38	138
税引前中間純利益	2,840	445	2,394
法人税、住民税及び事業税(△)	37	△ 91	129
法人税等調整額(△)	31	72	△ 40
中間純利益	2,770	465	2,305
実質信用コスト ① + ②	904	△ 463	1,367

(注)1. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

2. 不良債権処理額のうち「その他」は、不良債権に該当しない、住宅ローン証券化に係る引当計上分であります。

②連結損益

【連結】

(単位：百万円)

	平成26年中間期	平成25年中間期比	平成25年中間期
	連結業務粗利益	17,998	△ 232
資金利益	15,416	△ 22	15,439
役務取引等利益	2,172	△ 315	2,487
その他業務利益	409	105	303
営業経費(△)	14,348	32	14,316
与信関係費用(△)	1,265	△ 255	1,520
貸出金償却(△)	493	98	394
個別貸倒引当金繰入額(△)	2,180	829	1,350
一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 640	△ 716	75
債権売却損(△)	△ 542	△ 516	△ 26
偶発損失引当金繰入額(△)	△ 42	18	△ 61
保証協会責任共有制度負担金(△)	119	△ 28	147
償却債権取立益	302	△ 58	361
株式等関係損益	317	△ 188	506
その他	526	314	212
経常利益	3,228	116	3,112
特別損益	△ 116	51	△ 167
特別利益	0	△ 6	7
特別損失	116	△ 57	174
税金等調整前中間純利益	3,112	167	2,945
法人税、住民税及び事業税(△)	64	△ 83	147
法人税等調整額(△)	36	75	△ 39
法人税等合計	100	△ 7	107
少数株主損益調整前中間純利益	3,011	174	2,837
中間純利益	3,011	174	2,837
実質信用コスト(注)	896	△ 252	1,148

(注) 実質信用コストは、与信関係費用から、不良債権に該当しない、住宅ローン証券化に係る引当計上分を除いております。

(2) 業務純益

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,444	△ 276	3,721
職員一人当たり(千円)	1,953	△ 155	2,108
業務純益	3,944	542	3,402
職員一人当たり(千円)	2,237	310	1,927

(注) 職員数は、期中平均人員(出向者、臨時雇用及び嘱託を除く)により算出しております。

(3) 利鞘

【単体】

(単位:%)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
資金運用利回 (A)	1.51	△ 0.08	1.59
(イ) 貸出金利回	1.73	△ 0.12	1.85
(ロ) 有価証券利回	1.02	0.07	0.95
資金調達原価 (B)	1.38	△ 0.06	1.44
(ハ) 預金等利回	0.05	△ 0.01	0.06
総資金利鞘 (A)-(B)	0.12	△ 0.02	0.14

(4) ROE

【単体】

(単位:%)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
業務純益ベース (注1)	7.98	0.69	7.29
中間純利益ベース (注2)	5.60	0.66	4.94

(注) 1. 業務純益 ÷ {(期首純資産の部 + 期末純資産の部) ÷ 2} × 365日 ÷ 183日 × 100

2. 中間純利益 ÷ {(期首純資産の部 + 期末純資産の部) ÷ 2} × 365日 ÷ 183日 × 100

(参考) 純資産の部平均残高を分母として算出した場合は次のとおりです。

(単位:%)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
業務純益ベース (注1)	8.33	1.00	7.33
中間純利益ベース (注2)	5.85	0.88	4.97

(注) 1. 業務純益 ÷ 純資産の部合計平残 × 365日 ÷ 183日 × 100

2. 中間純利益 ÷ 純資産の部合計平残 × 365日 ÷ 183日 × 100

(5) 有価証券関係損益

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年中間期	平成25年中間期比	平成25年中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	351	121	230
売却益	352	△ 135	488
償還益	-	-	-
売却損	0	△ 256	257
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
株式等損益(3勘定戻)	317	△ 188	506
売却益	326	△ 225	552
売却損	8	△ 33	42
償却	0	△ 3	3

(6) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

有価証券

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社及び関連会社株式	原価法

金銭の信託

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
------------	----------------

② 評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年9月末				平成26年3月末		
	評価損益	平成26年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	2,577	714	2,578	1	1,862	1,878	15
その他有価証券	11,079	3,924	11,644	564	7,155	7,619	464
株式	3,519	1,084	3,573	54	2,434	2,493	59
債券	3,908	1,175	4,134	226	2,733	2,943	209
その他	3,651	1,664	3,936	284	1,987	2,182	195
合計	13,656	4,639	14,223	566	9,017	9,497	479
株式	3,519	1,084	3,573	54	2,434	2,493	59
債券	6,483	1,888	6,711	227	4,594	4,820	225
その他	3,653	1,665	3,938	284	1,988	2,183	195

【連結】

(単位:百万円)

	平成26年9月末				平成26年3月末		
	評価損益	平成26年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	2,579	715	2,580	1	1,864	1,880	15
その他有価証券	11,079	3,924	11,644	564	7,155	7,619	464
株式	3,519	1,084	3,573	54	2,434	2,493	59
債券	3,908	1,175	4,134	226	2,733	2,943	209
その他	3,651	1,664	3,936	284	1,987	2,182	195
合計	13,659	4,639	14,225	566	9,019	9,499	479
株式	3,519	1,084	3,573	54	2,434	2,493	59
債券	6,486	1,889	6,713	227	4,596	4,822	225
その他	3,653	1,665	3,938	284	1,988	2,183	195

(7) 退職給付関連(退職給付費用)

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
退職給付費用 (A+B+C+D+E+F)	295	△ 157	453
勤務費用 (A)	214	△ 30	245
利息費用 (B)	93	△ 26	120
期待運用収益 (C)	△ 103	△ 14	△ 89
数理計算上の差異処理額 (D)	36	△ 85	122
会計基準変更時差異処理額 (E)	-	-	-
その他 (F)	53	0	53

【連結】

(単位:百万円)

	平成26年中間期		平成25年中間期
		平成25年中間期比	
退職給付費用	301	△ 157	458

(8) 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位:億円)

	平成26年9月末		平成26年3月末
		平成26年3月末比	
① 自己資本比率 ②/③	9.61 %	△ 0.32 %	9.93 %
② 自己資本の額	1,047	△ 7	1,055
③ リスク・アセットの額	10,895	278	10,617
④ 所要自己資本額 ③×4%	435	11	424

【連結】

(単位:億円)

	平成26年9月末		平成26年3月末
		平成26年3月末比	
① 自己資本比率 ②/③	9.81 %	△ 0.31 %	10.12 %
② 自己資本の額	1,071	△ 6	1,078
③ リスク・アセットの額	10,921	270	10,650
④ 所要自己資本額 ③×4%	436	10	426

3. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権の状況

部分直接償却実施後

未収利息不計上基準 (自己査定債務者基準)

【単体】

(単位：百万円)

		平成26年9月末		平成26年3月末	平成25年9月末	
			平成26年3月末比			平成25年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	1,028	591	257	437	771
	延滞債権額	45,604	△ 1,274	△ 3,167	46,878	48,771
	3カ月以上延滞債権額	117	8	△ 80	109	197
	貸出条件緩和債権額	3,684	△ 2,954	△ 1,197	6,638	4,881
	合計	50,435	△ 3,629	△ 4,187	54,064	54,622

貸出金残高 (未残)	1,570,801	22,986	21,599	1,547,815	1,549,202
------------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	0.04	0.02	0.02	0.04
	延滞債権額	2.90	△ 0.12	△ 0.24	3.02	3.14
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△ 0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.23	△ 0.19	△ 0.08	0.42	0.31
	合計	3.21	△ 0.28	△ 0.31	3.49	3.52

【連結】

(単位：百万円)

		平成26年9月末		平成26年3月末	平成25年9月末	
			平成26年3月末比			平成25年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	1,263	571	136	692	1,127
	延滞債権額	46,802	△ 1,586	△ 3,608	48,388	50,410
	3カ月以上延滞債権額	117	8	△ 80	109	197
	貸出条件緩和債権額	3,689	△ 2,955	△ 1,200	6,644	4,889
	合計	51,872	△ 3,962	△ 4,752	55,834	56,624

貸出金残高 (未残)	1,572,190	22,673	21,081	1,549,517	1,551,109
------------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.08	0.04	0.01	0.04	0.07
	延滞債権額	2.97	△ 0.15	△ 0.27	3.12	3.24
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△ 0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.23	△ 0.19	△ 0.08	0.42	0.31
	合計	3.29	△ 0.31	△ 0.36	3.60	3.65

(2) 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年9月末	平成26年3月末比		平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
貸倒引当金	13,481	△ 1,873	△ 2,714	15,354	16,195
一般貸倒引当金	4,870	△ 499	△ 419	5,370	5,289
個別貸倒引当金	8,610	△ 1,374	△ 2,294	9,984	10,905

【連結】

(単位:百万円)

	平成26年9月末	平成26年3月末比		平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
貸倒引当金	17,385	△ 2,084	△ 2,879	19,469	20,265
一般貸倒引当金	5,558	△ 640	△ 478	6,199	6,037
個別貸倒引当金	11,826	△ 1,443	△ 2,401	13,270	14,227

(3) リスク管理債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円, %)

	平成26年9月末	平成26年3月末比		平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
リスク管理債権 A	50,435	△ 3,629	△ 4,187	54,064	54,622
担保・保証等回収可能額 B	33,452	△ 2,343	△ 3,558	35,795	37,010
貸倒引当金 C	8,540	711	1,058	7,829	7,482
引当率 C/(A-B)	50.29	7.44	7.81	42.85	42.48
保全率 (B+C)/A	83.26	2.57	1.81	80.69	81.45

【連結】

(単位:百万円, %)

	平成26年9月末	平成26年3月末比		平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
リスク管理債権 A	51,872	△ 3,962	△ 4,752	55,834	56,624
担保・保証等回収可能額 B	33,842	△ 2,498	△ 3,754	36,340	37,596
貸倒引当金 C	9,583	534	692	9,049	8,891
引当率 C/(A-B)	53.15	6.74	6.43	46.41	46.72
保全率 (B+C)/A	83.71	2.42	1.62	81.29	82.09

(4)金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円, %)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,071	212	△ 1,322	5,859	7,393
危険債権	40,944	△ 944	△ 1,762	41,888	42,706
要管理債権	3,802	△ 2,946	△ 1,277	6,748	5,079
小計 (A)	50,817	△ 3,678	△ 4,361	54,495	55,178
正常債権	1,529,778	26,852	25,872	1,502,926	1,503,906
合計 (B)	1,580,594	23,173	21,510	1,557,421	1,559,084
(A) / (B)	3.21	△ 0.28	△ 0.32	3.49	3.53

【連結】

(単位:百万円, %)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,526	△ 127	△ 1,887	7,653	9,413
危険債権	40,945	△ 945	△ 1,762	41,890	42,707
要管理債権	3,807	△ 2,947	△ 1,280	6,754	5,087
小計 (A)	52,277	△ 4,019	△ 4,931	56,296	57,208
正常債権	1,529,739	26,870	25,916	1,502,869	1,503,823
合計 (B)	1,582,017	22,852	20,986	1,559,165	1,561,031
(A) / (B)	3.30	△ 0.31	△ 0.36	3.61	3.66

(5)金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円, %)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
保全額 (C)	42,365	△ 1,680	△ 2,671	44,045	45,036
担保保証等 (D)	33,570	△ 2,371	△ 3,661	35,941	37,231
貸倒引当金 (E)	8,795	691	990	8,104	7,805
引当率 (E) / ((A) - (D))	50.99	7.32	7.50	43.67	43.49
保全率 (C) / (A)	83.36	2.54	1.74	80.82	81.62

【連結】

(単位:百万円, %)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
保全額 (C)	43,821	△ 2,020	△ 3,239	45,841	47,060
担保保証等 (D)	33,983	△ 2,533	△ 3,862	36,516	37,845
貸倒引当金 (E)	9,837	512	623	9,325	9,214
引当率 (E) / ((A) - (D))	53.77	6.63	6.18	47.14	47.59
保全率 (C) / (A)	83.82	2.40	1.56	81.42	82.26

(4)、(5)の附表

金融再生法開示債権の引当、保全の状況

【単体】

(単位:百万円, %)

平成26年9月末	与信残高 A	担保等保全額 B	回収懸念額 C = A - B	引当金 D	引当率 D/C	保全率 (B+D) / A
破産更生債権及び これらに準ずる債権	6,071	4,370	1,700	1,700	100.00	100.00
危険債権	40,944	28,203	12,740	6,546	51.38	84.87
要管理債権	3,802	996	2,805	548	19.56	40.64
合計	50,817	33,570	17,246	8,795	50.99	83.36

【連結】

(単位:百万円, %)

平成26年9月末	与信残高 A	担保等保全額 B	回収懸念額 C = A - B	引当金 D	引当率 D/C	保全率 (B+D) / A
破産更生債権及び これらに準ずる債権	7,526	4,783	2,741	2,741	100.00	100.00
危険債権	40,945	28,203	12,740	6,546	51.38	84.87
要管理債権	3,807	996	2,810	549	19.55	40.60
合計	52,277	33,983	18,293	9,837	53.77	83.82

(6)業種別貸出状況等

① 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	平成26年9月末	平成26年3月末比		平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
国内店分	1,570,801	22,986	21,599	1,547,815	1,549,202
製造業	133,984	△ 963	△ 7,468	134,947	141,452
農業、林業	5,964	△ 178	△ 45	6,142	6,009
漁業	487	△ 19	21	506	466
鉱業、採石業、砂利採取業	3,477	△ 101	216	3,578	3,261
建設業	76,105	△ 140	3,434	76,245	72,671
電気・ガス・熱供給・水道業	6,796	3,058	4,885	3,738	1,911
情報通信業	6,724	773	1,980	5,951	4,744
運輸業、郵便業	53,302	2,189	3,932	51,113	49,370
卸売・小売業	101,871	3,173	△ 4,503	98,698	106,374
金融・保険業	114,025	18,215	5,876	95,810	108,149
不動産業、物品賃貸業	224,666	893	1,079	223,773	223,587
学術研究、専門・技術サービス業	13,758	△ 1,237	△ 1,031	14,995	14,789
宿泊業	4,136	248	△ 328	3,888	4,464
飲食業	15,776	△ 1,415	△ 1,378	17,191	17,154
生活関連サービス業、娯楽業	19,166	△ 1,824	△ 2,337	20,990	21,503
教育、学習支援業	10,736	△ 59	2,101	10,795	8,635
医療・福祉	63,638	775	670	62,863	62,968
その他のサービス業	30,886	△ 2,612	△ 6,180	33,498	37,066
地方公共団体	248,009	8,659	7,924	239,350	240,085
その他	437,295	△ 6,449	12,761	443,744	424,534

② 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	平成26年9月末	平成26年3月末比		平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
国内店分	50,435	△ 3,629	△ 4,187	54,064	54,622
製造業	8,499	△ 344	△ 89	8,843	8,588
農業、林業	300	△ 12	0	312	300
漁業	-	-	△ 15	-	15
鉱業、採石業、砂利採取業	14	△ 1	10	15	4
建設業	5,706	△ 609	△ 1,511	6,315	7,217
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	267	△ 111	△ 216	378	483
運輸業、郵便業	2,178	△ 79	△ 210	2,257	2,388
卸売・小売業	7,002	△ 125	△ 1,509	7,127	8,511
金融・保険業	19	△ 117	△ 118	136	137
不動産業、物品賃貸業	7,703	△ 878	△ 985	8,581	8,688
学術研究、専門・技術サービス業	798	△ 25	246	823	552
宿泊業	792	△ 43	△ 690	835	1,482
飲食業	1,661	△ 843	△ 1,152	2,504	2,813
生活関連サービス業、娯楽業	1,858	△ 570	△ 237	2,428	2,095
教育、学習支援業	863	100	836	763	27
医療・福祉	2,484	305	913	2,179	1,571
その他のサービス業	1,842	137	△ 45	1,705	1,887
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	8,441	△ 413	588	8,854	7,853

③ 消費者ローン残高

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
消費者ローン残高	418,538	4,369	12,190	414,169	406,348
住宅ローン残高	374,777	5,115	12,690	369,662	362,087
その他ローン残高	43,761	△ 745	△ 500	44,506	44,261

④ 中小企業等貸出金残高・比率

【単体】

(単位:百万円,%)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
中小企業等貸出金残高	1,126,691	9,478	1,438	1,117,213	1,125,253
中小企業等貸出比率	71.72	△ 0.46	△ 0.91	72.18	72.63

(注)中小企業等には個人向け貸出を含んでおります。

(7) 預金、貸出金の残高

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
預金 (末残)	2,179,693	44,392	61,164	2,135,301	2,118,529
預金 (平残)	2,155,449	56,882	72,447	2,098,566	2,083,001
貸出金 (末残)	1,570,801	22,986	21,599	1,547,815	1,549,202
貸出金 (平残)	1,549,592	22,850	31,072	1,526,741	1,518,520

(8) 預り資産の残高

【単体】

(単位:百万円)

	平成26年9月末			平成26年3月末	平成25年9月末
		平成26年3月末比	平成25年9月末比		
預り資産	220,500	543	5,107	219,957	215,393
投資信託	120,339	△ 1,050	841	121,389	119,497
年金保険等	68,866	2,556	7,715	66,310	61,151
国債等公共債	26,945	△ 339	△ 2,430	27,285	29,376
外貨預金	4,348	△ 622	△ 1,019	4,971	5,367